

■ 2021年京都の桜 京都御所 & 高野川堤ほか

◎ 2021.3.30.午前中

京都御所桜見物と御所内見学 - 同志社構内の桜-相国寺境内
- 出町 - 加茂川出町合流点 - 高野川堤の桜 - 北大路橋

by Mutsu Nakanishi



各地の桜が満開になるも 関西で新型コロナが拡大する中、神戸籠りが続く。
今年も京都の桜見物できずと残念がっていた矢先にガス会社から
「下鴨のガスメーター取替の為、家に入れてほしい」との電話。
「今やったらまだ京都の桜見物できる。気になっていた東山トレイル瓜生山の山スタ
ンプ採取に行ける」と家内も乗り気。
御所界隈の桜見物と東山瓜生山スタンプ採取の京都マスクwalkに出かけました。
ラッキーなことに以前は春秋特別見学でしか入れなかった御所内見学もOK
また、銀閣寺から比叡山へ続く京都東山トレイルは北白川から北へ延びる東山の尾根
筋から比叡山の山腹を登るコース。その途中狸谷不動院奥に瓜生山がある。
学生時代からよく知るところですが、瓜生山も北白川から比叡山へ登った記憶もなし。
マスク姿ながら 暖かくなって気持ち良い春のハイキング。
心地よい2021春の京都walkができました。

2021年京都の桜

2021.3.30

京都御所 & 高野川堤ほか

瓜生山 山スタンプwalk

2021.3.31

東山一乗寺狸谷不動院奥



東山 コース

伏見稲荷から瓜生山へ、京都観光を代表する立ち寄りスポットが多く、京都の自然と歴史、食文化を満喫できます。コースから市街地へのアクセスが良いので、数時間や体力にあわせて、複数回に分けてのチャレンジもできます。

コースタイムの目安 約1時間



京都御所 & 高野川堤の桜



東山 コース

伏見稲荷から瓜生山へ、京都観光を代表する立ち寄りスポットが多く、京都の自然と歴史、食文化を満喫できます。コースから市街地へのアクセスが良いので、数時間や体力にあわせて、複数回に分けてのチャレンジもできます。

コースタイムの目安 約1時間

瓜生山 山スタンプwalk



■2021年京都の桜 京都御所 & 高野川堤ほか

◎ 2021.3.30.午前中

京都御所桜見物と御所内見学・同志社構内の桜-相国寺境内
- 出町・加茂川出町合流点・高野川堤の桜・北大路橋

■東山 瓜生山 山スタンプwalk 一乗寺狸谷不動院奥

◎ 2021.3.31.早朝

一乗寺下がり松・詩仙堂・狸谷不動院舞台・奥の院瓜生山へ
36童子巡回道・瓜生山・京都東山トレイルを北白川へ下る
-北白川仕伏町バス停

各地の桜が満開になるも 関西で新型コロナが拡大する中、神戸籠りが続く。今年も京都の桜見物できずと残念がっていた矢先にガス会社から「下着のガスメーター取替の為、家に入れてほしい」との電話。「今やったらまだ京都の桜見物できる。気になっていた東山トレイル瓜生山の山スタンプ採取に行ける」と家内も乗り気。御所界隈の桜見物と東山瓜生山スタンプ採取の京都マスクwalkに出かけました。ラッキーなことには以前は春秋特別見学でしか入れなかった御所内見学もOK。また、銀閣寺から比叡山へ続く京都東山トレイルは北白川から北へ延びる東山の尾根筋から比叡山の山腹を登るコース。その途中狸谷不動院奥に瓜生山がある。学生時代からよく知るところですが、瓜生山も北白川から比叡山へ登った記憶もなし。マスク姿ながら 暖かくなって気持ち良い春のハイキング。心地よい2021春の京都walkができました。

■2021年京都の桜 京都御所 & 高野川堤ほか

◎ 2021.3.30.午前中

京都御所桜見物と御所内見学・同志社構内の桜-相国寺境内
- 出町・加茂川出町合流点・高野川堤の桜・北大路橋



広大な京都御苑 南側半分です 久しぶりに南側正面堀御門より入る



2021.3.30. 京都御苑 南側の堀御門から入場
正面に桜が咲いているのが見える 間に合った
有名な枝垂桜は御苑の北の奥なのですが、
ひさしぶりの御所 南から入って北へ抜けることに



2021.3.30. 京都御苑 南側の蛤御門周辺草地で
平日の午前 草地のあちこちに小さな子供連や園児たちの小集団
広大な園地 コロナを避けた戸外 駆けまわっている子もいる



2021.3.30. 京都御苑 南側の蛤御門周辺草地で
草地のあちこちにタンポポ 久しぶりの草地 草のにおい



2021.3.30. 京都御苑 御所もの堀沿い 左側 西に園地 東に御所の堀
園地には枝一杯に花をつけた桜が幾つも見える



2021.3.30. 京都御苑 南側の蛤御門周辺草地で
もう盛りを過ぎ始めた桜 樹の下は桜の花びらの絨毯



2021.3.30 京都御苑 南側の蛤御門周辺草地で
もう盛りを過ぎ始めた桜 樹の下は桜の花ひらの絨毯
小鳥も春を楽しんでいる



車返しの桜 京都御苑 2021.3.30.

車返桜
「車返桜」は、サトザクラの一品種の「御所車返し」です。花は八重咲きで、よく重なる「御所車返し」は「輪十郎」とも呼ばれる別品種です。
車返桜は、徳大寺天皇が外出された時に、おまりの楽しみにに御車を返され重なることから、この名が付けられたとされています。
歴史文庫 京都御苑第十七編、京都御苑図説一編

車返しの桜 京都御苑 2021.3.30.



車返しの桜 京都御苑 2021.3.30.

車返しの桜 京都御苑 2021.3.30.

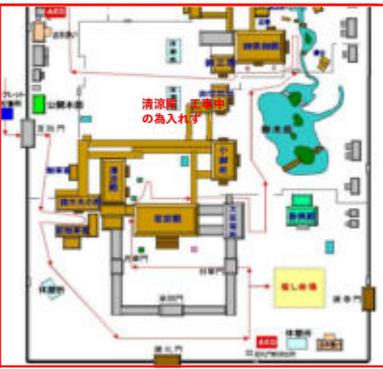


御所の見学口宣秋門 2021.3.30.
ちょっと覗いて、係員の方に声をかけると、意外にも予約もいらず、建物中には入れないが、御所内を巡る見学がすぐできるという。以前は春秋の特別見学会でないと予約必要と思っていたのですが、もう随分前から、けんがくできるようになったようだ。あてずっぽうで声かけたのですが、ラッキーでした

御所の見学 2021.3.30.
家内のお目当ては紫宸殿「左近の桜、右近の橋近」という。頭になかったのですが、「そうや・・・」

御所の見学コース 2021.3.30.

見学口直秋門で、検閲・マスクチェック・手洗いで見学証を首にかけ、見学スタート。
 すぐ南に昇殿する人の玄関 御車寄。その隣の待機する諸大夫の間を南から東へ回り込むと紫宸殿を取り囲む赤い柱が入った土塀。その真ん中の月華門から紫宸殿前の広場が垣間見える。土塀に沿って南側中央の承明門から紫宸殿広場にはいり、右近の橋 左近の桜を前に紫宸殿。紫宸殿の左後方に工事中の清涼殿大屋根が見える。東側の日華門から広場の外へ出て北へ進むと西に小御所・御学問所 東に広い御池庭。この間を北に抜けると御常御殿前。広い御池庭が北の御常御殿前まで続く。この御常御殿と御学問所の間を西へ抜けると広い庭で、ちょうど口の字に御所内の北半分 御所の主要建物を巡り終わり、元の見学口。



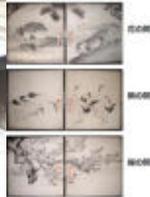
今回は清涼殿は工事が続いていて、清涼殿前広場には入れずでした。見学はいずれも建物の外を巡るコースで建物の中には入れずでした



御車寄 昇殿を許された者が正式に参内する時の玄関



御車寄の南隣 昇殿待機の間 諸大夫の間 3間に区分された建物。中が見えるようオープンされているのですが、暗くて見えず



2021.3.30. 御所内部見学 東側より 紫宸殿 月華門
 赤い柱に白壁の塀に囲まれて、御所の中心紫宸殿の屋根が見え、門の向こうに桜の樹が見える。「左近の桜 右近の橋」「右近の橋」見えんなあ...
 以前見学したことがあると家内が言う
 紫宸殿には上がれないが、正面に回り、紫宸殿の広場から見学ができました。



紫宸殿の広場に「左近の桜 右近の橋」がのぞける
 紫宸殿の天皇から眺めて「左近の桜 右近の橋」なのでここからは左右逆ですが... 紫宸殿月華門より



紫宸殿正面 承明門より 紫宸殿広場 左に橋 右に桜 2021.3.31.
 紫宸殿の広場中央へは近づけないが、右側から眺め、東の日華門を抜ける見学コースでした



左に右近の橋 左近の桜を前に 内裏の正殿 2021.3.30.
 天皇元服や立太子礼、親国の儀、節会などの儀式が行われ、のちには即位礼の舞台となった。天皇の普段居住する倉庫である清涼殿に対し紫宸殿は公的な意味合いが強い。
 左に工事中の跡を被った清涼殿が見えている。
 現在のこの紫宸殿で 明治、大正、昭和、三代の天皇の即位礼が行われました。
 即位礼に使われる高御座・御帳台(紫宸殿の中にあり、紫宸殿の塀際にパネル展示されていました)



紫宸殿 左近の桜 2021.3.30.



紫宸殿 「右近の橋」 2021.3.30.



京都御所 紫宸殿 「左近の桜 右近の橋」 2021.3.30.



紫宸殿内 高御座 (手前)・御帳台 (奥)



御帳台



日華門
Nishikanon Gate



紫宸殿内 高御座 (手前)・御帳台 (奥)

御帳台



紫宸殿の北側広い御池庭がある清涼殿・小御所・御学問所地区の区分門



門をくぐるとばっと視界が広がる
清涼殿・小御所・御学問所そして御池庭が広がる開放的な区画
左手西側には清涼殿の東側に建つ小御所・御学問所
正面には大きな御常御殿 そして東には広い池庭が広がっている



東側に大きな御池庭が広がる小御所前



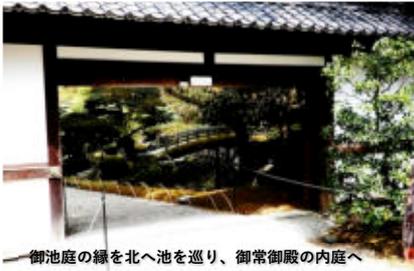
天皇や紫宸殿・清涼殿に昇殿した人たちも眼前に広がる池庭のこの美しい景色を眺めていたのだろう



御学問所前から南側の御池庭・小御所前を振り返る



御学問所前から御池庭の縁に沿って北正面の御常御殿へ向かう



御池庭の縁を北へ池を巡り、御常御殿の内庭へ



御常御殿 西側

御常御殿 東側



御常御殿は京都御所の中で最も大きな建物。清涼殿から独立して建てられ、室町時代以降に天皇の日常生活の場として使われた御殿。御殿の東側は四季折々の花が咲く回遊式庭園の内庭。また御殿内には数々の障壁画がある。暗くてよく見えませんが一部デジカメで 2021.3.30. 御所 御常御殿

御常御殿を西に抜けると東の御常御殿 南に清涼殿区画に囲まれた北西端広場に出てwalkは終了に。この広場の西が出发点の見学口 宣秋門。ぐるりと御所内一周です。遊歩道が整備された広場からは巡ってきた御所内の建物がぐるりと見渡せ、今満開の桜が咲き誇っていました。もう 盛りは過ぎましたが、枝垂れの桜が幾本も。御所内にこんなに桜が整備されているとは知らず、本当にラッキー。しばし休憩 御所内の桜見物。



御所内を1周巡り終え、見学終了 取り囲む建物を見回しながら、広場の桜を楽しむ 2021.3.30.



御所内を1周巡り終え、見学終了 取り囲む建物を見回しながら、広場の桜を楽しむ 2021.3.30.

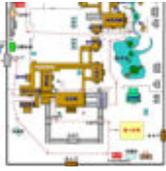


御所内を1周巡り終え、見学終了 取り囲む建物を見回しながら、広場の桜を楽しむ 2021.3.30.



御所の見学コース 2021.3.30.

見学口宣秋門から見学スタート
西の宣秋門に向く 清涼殿玄閣御車寄せから口の字に南の紫宸殿
東に清涼殿後ろにまわり小御所・御池庭 北に御常御殿を巡回。



本当に久しぶりの御所内見学
こんなにゆったり御所内のけんがくできたのもうれしい。
御所内の紫宸殿・清涼殿の御池庭そして 御常本殿も
しっかり記憶しなおした春の御所内見学になりました



有名な御所の枝垂れ桜御苑の北側へ
2021.3.30.

2021.3.30. 約1時間 ゆっくり御所内巡りを終えて、
御苑の一番北側の園地にある有名な枝垂れ桜の見物に
久しぶりに御苑の北側 今出川通同志社の中を抜けて鴨川の合流点出町へ



2021.3.30.、御苑の北側の園地の枝垂れ桜



御苑の北側の園地に咲く桜 2021.3.30.



御苑の北側の園地に咲く桜 2021.3.30.



2021.3.30.、御苑の北側の園地の枝垂れ桜
残念ながら殿枝垂れもみんなもう盛りを過ぎてまた来年
御苑内 枝垂れはだめでしたが、ほかの桜は満開
暖かい春の日差しの中 みんな思い思い 桜を桜を楽しむ姿が見られました



2021.3.30.、御苑の北側の園地の枝垂れ桜



2021.3.30.、御苑の北側の園地の枝垂れ桜



2021.3.30、御苑の北側の園地の枝垂れ桜
今満開の桜が重なって美しい姿



2021.3.30、御苑の北側の園地の枝垂れ桜



御所の北 今出川通り 同志社女子大正門 道を挟んで左に同志社大正門



重要文化財 美しいレンガの建物が並ぶ同志社大構内 クラーク記念館



御所の北 今出川通り重要文化財 美しいレンガの建物が並ぶ同志社大構内



重要文化財 ハリス理工学館



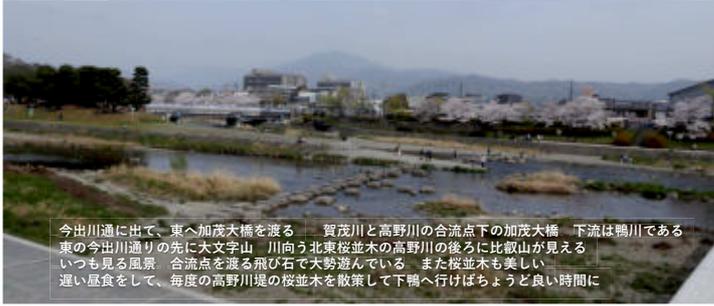
重要文化財同志社礼拝堂（チャペル）



烏丸通からUターン
相国寺界隈をを北に抜けて出町へ



相国寺界隈を抜けて出町に近い街中で美しい桜を見つけました
2021.3.30、本満寺で 寺町今出川上る鶴山町
この相国寺から出町へ抜ける街入り組んでいて面白い 再度挑戦と



今出川通に出て、東へ加茂大橋を渡る 賀茂川と高野川の合流点下の加茂大橋 下流は鴨川である
東の今出川通りの先に大文字山 川向う北東桜並木の高野川の後ろに比叡山が見える
いつも見る風景 合流点を渡る飛び石で大勢遊んでいる。また桜並木も美しい
遅い昼食をして、毎度高野川堤の桜並木を散策して下鴨へ行けばちょうど良い時間に



満開の桜並木が続く高野川堤散策 2021.3.30



満開の桜並木が続く高野川堤散策 2021.3.30



満開の桜並木が続く高野川堤散策 2021.3.30



満開の桜並木が続く高野川堤散策 2021.3.30



北大路橋から桜並木越しに比叡山を遠望 2021.3.30
黄砂飛来の積でしょうか?



春 高野の教会の車を通り抜けると
リア線の後ろに満開の桜
日4月4日はイースター
コロナの終息と平和な世界はみんなの願い
God be with You!! 今を元気に



2021年京都の桜



2021年京都の桜



マスク姿ながらも 心地よく京都の桜を楽しんだ一日となりました
明日は気にかかっていた東山一乗寺狸谷不動院奥の「瓜生山」山スタンプ採取に
2021.3.30. 高野川北大路橋から
比叡山を背に桜並木を眺めながら
Mutsu Nakanishi